

BrightEyes

瞳を輝かせて

輝

悔いのない試合で目指すは大会上位

第11回愛知県武道館少年柔道大会小学生女子5年生の部3位

保科 かれんさん(三好丘桜)

ア テネオリンピックにおける日本代表選手たちの活躍が記憶に新しい、日本の

伝統武術「柔道」。三好町にも、柔道で活躍する子どもたちがたくさんいます。今回は11月21日に名古屋市の愛知県武道館で開催された第11回愛知県武道館少年柔道大会に出場し、小学生女子5年生の部で見事3位に輝いた保科かれんさんを紹介します。

過去最多のおよそ800人の小学生が学年別・男女別のトーナメント戦で優勝を争ったこの大会。保科さんはシードで2回戦から登場し、準々決勝までの4試合を1本背負いや

得意とする寝技で勝ち進みました。

5試合目となる準決勝で惜敗しましたが「日ごろの練習の成果を出し、力いっぱい試合に臨めたので悔いはないです」と笑顔で大会を振り返ります。



相手のすきを見て、すばやく足技

保科さんが柔道をはじめたのは3歳のとき。父・秀満さんが指導者を務める三好町柔道会に、お兄さんと一緒に通い始めたのがきっかけです。もともと体を動かすことが好きだった保科さんは、柔道会で一生懸命けいこに励み、めきめきと実力を伸ばしてきました。「学校の部活が始まると、部活の後に柔道の練習があるのがつらいと思うこともありましたが、でも畳の上立つと、そのつらさも忘れず」と笑顔で話します。

現在、毎週水曜日と土曜日の柔道会の練習で、打ち込みや乱取りなど、ほとんど休みなく集中してけいこに励む保科さん。指導者でもある秀満さんは「礼儀を大切に柔道の練習を通じて、柔道だけでなくすべての面でもその心を大切にしてほしいですね」と目を細めます。

「目標は、来年6月に開催される愛知県小学生学年別柔道選手権大会で上位2位までに入り、夏に行われる東海地区代表選手の強化合宿に参加すること。悔いのない試合をしたいです」と瞳を輝かす保科さん。

今後目標に向かって頑張ってくださいね。



▶▶▶プロフィール

ほしな・かれん 平成5年生まれの11歳。緑丘小学校5年生。三好町柔道会所属。第11回西尾市少年柔道大会5年生女子の部優勝、第8回杜若旗争奪少年柔道大会同部門優勝など輝かしい成績を残す。あこがれの選手は谷亮子選手。現在、ヒップホップダンスも習っている。

【三好町柔道会】

町内在住の小学生以上を対象に、毎週水曜日と土曜日、総合体育館柔道場で活動中。詳しくは岡田勇保さんへ電話(☎(36)0274)で



▶▶▶プロフィール

いしべ・としこ 昭和5年生まれの74歳。現在、文化協会・公民館クラブの切り絵部会会長を務める。趣味は切り絵や水彩画などの^{絵画}、畑の世話やり。今は年始に向け、来年の十二支・酉をモチーフにした切り絵を制作中。今後、水墨画にも挑戦したいと意欲的。
※切り絵クラブは第1・3木曜日の午前10時から中央公民館で活動しています。興味のある人は、気軽にお訪ねください。

みつけたみよしの
はつらっさん

手が動かなくなるまで、二人一緒に

石部 敏子さん（上ケ池）

「毎日やることだらけ。でもそれが楽しいんですよ」と笑顔いつぱいの石部さん。切り絵部会の活動のほか、身体障害者デイサービスセンターで月に3日切り絵を教えたり、保健センターで食生活改善推進員として各教室のサポートをしたりするなど、さまざまな活動をしています。そんな石部さんの日課は、朝一番に畑へ行つて野菜の世話をすることです。「季節の野菜を育て、採れたての新鮮野菜を食べられるのは本当に幸せなことです。畑仕事は食と運動を兼ねた、わたしの健康の秘けつです」。そんな石部さんにとって、すでに生活の一部となっているもの、それが定年後ご主人と一緒に始めたという切り絵です。「これからも主人と一緒に、手が動かなくなるまで続けていきたいですね」とこころ。いつまでも二人仲良く活動していきたくくださいね。



みよしっ子
男子バレー部

南中学校

男子バレー部

今回は南中学校の男子バレー部を紹介いたします。顧問の都築克章先生とキャプテンの小野田知紘君に話を伺いました。

「バレーボールは1人ひとりの技術だけでなく、仲間の協力があつてこそ勝てるもの。そのために、普段の練習から部員同士、声を掛け合うようになっています」と小野田君は話します。

3年生引退後、1、2年生21人の新メンバーで挑んだ新人戦で見事優勝を果たした南中男子バレー部。主だった大会が行われない冬の期間中は、筋力トレーニングを中心に、プレーの基礎となるパスやレシーブ練習、また攻撃力をつける練習にも励んでいます。「目標は来年夏に開催される西三河大会に出場すること。部員一丸となって頑張ります」と闘志を燃やす小野田君。「わが部のモットーは『人づくり心づくり』。勝つことももちろん大切ですが、それだけでなく、仲間同士の協力を通して人として成長してほしいですね」と都築先生はエールを送ります。

